

おはよう♪やります、お兄様  
驚かれて いますか？

当然ですね、目が覚めたら裸で縛られて  
目隠しまでされてますから

でも、悪いのはお兄様です

結婚の約束を忘れて、ほかの子といちゃついてましたよね

(少し語気を強める)

わたくし、見ていました

お兄様が放課後図書室で、女の子と喋っていたところ  
(→、→まで)

図書委員？ そんなの関係ありません  
もういいです

わたくしの機嫌を損ねたらどうなるか、  
身体に教えて差し上げます

罰として、わたくしのちんちん、イラマしてもらいますね  
首の下に、枕を敷きますよ

こうすると、頭がガクンってなって、喉が大きく開きます  
わたくしの極太ちんちん、根本まで飲み込んでくださいね  
もうずいぶんお風呂を共にしてませんから、  
知らないでしようけど

(自慢げに)

わたくしのちんちん、すく大きくなつたのですよ  
もちろん、皮なんて被つていませんし  
カリ首だって、大きく張り出しています  
(→、→まで)

お兄様の喉、ちんちんで塞がれて  
窒息してしまうかもしぬませんね

…ふ、ふつ、(→)安心ください

愛しいお兄様を殺したりしません

態度が悪ければ、死ぬ寸前まで追い詰める」ことは  
あるかもしぬませんが…

わたくしをちゃんと気持ちよくしてくだければ、  
罰もすぐ終わりますから

頑張つてくださいね、お兄様♡

おや？ 口を開きませんね

この期に及んで抵抗なさるのでしようか  
流石はお兄様、強い意思をお持ちです

…ふふ、痛いですか？

あんまりわたくしに逆らうと、またビンタしますよ  
林檎みたいに、真っ赤に腫れ上がるかもせんね  
素直に口を開けるのが、賢い選択だと思いますか？

「主人公は観念して口を開く」

ええ、お兄様でしたら、正しい選択をしてくださいると  
信じてました

では、わたくしもベッドに上がつて…

お兄様のお口、使わせていただきます

まずは先っぽ、舐めてもらえますか？

口をすぼめて、亀頭に吸い付いて

舌を這い回らせてください

んつ…そうです

すでに我慢汁でぬるぬるなの、分かりますよね

(うつとりしたように)

お兄様のそばにいるだけで、こんなになってしまふのです  
(→ここまで)

わたくしがどれほどお兄様を想つているか、  
しょっぱいカウパーを舐めて、感じてください  
あつ…んつ…はあ…つ

お兄様…初めてのくせに、上手いですね♡  
舐められるたびに、気持ちよくなつて、  
カウパーが溢れ出してしまいます

(少し興奮したように)

ああ、もう我慢できません  
喉に、ちんちん差し込みます  
(→ここまで)

力抜いてください…じきますよ  
んつ…くつ…♡

ふう…喉の入口に、亀頭がコツンつて当りました  
ここをコン、コンってつつくだけでも、気持ちいいです  
ゾクゾクしてしまいます

でも、今日の罰はイラマですから

根本まで入れて、喉奥を犯しますよ

んつ…んうつ…はあ…つ  
いい、締め付けです…♡

それに温がくて、心地いいです……♡  
ああ…ずっと、こうしてみたい……♡

…決めました

お兄様の喉は、これからわたくし専用のオナホです  
ふふ、わたくしのちんちんで、

お兄様の喉がぽつこり膨れていますよ  
腰を前後に動かすと…喉の形も変わって面白いです  
喉を内側から犯される気分はいかがですか、お兄様？

(うつとりしながら)

ああ、泣いてしまうほど苦しいのですね  
ええ、これは罰ですから、苦しくて当然です  
(→こままで)

でも、誤解しないでほしいのですが  
わたくしはお兄様を嫌いになつたわけではありません  
これは罰であると同時に、開発です

お兄様の喉を開発して、

わたくしのちんちん無しでは生きられなくして差し上げます

そうすれば、もう牝狐にうつつを抜かすこともないでしょ？

お兄様は、わたくしと一生添い遂げるのですよ♡

さあ、喉を擦られるのも慣れてきた頃でしよう

激しく責めて、差し上げますね♡

…んつ…はつあつ…♡ ああ、ん…つ♡  
ふ、ん…あつ♡ んつんつ、あつ…♡  
いいです、よ…つ♡

(興奮気味に息を切らしながら)

舌で竿が擦れて…喉奥で亀頭が、締め付けられて…

ちんちん、痺れてしまいます…♡

喉に打ちつけるの…はあつ♡ やめられません…つ♡

(→こままで)

お兄様は、じつとしてて…♡ ですよ…

喉オナホ、好きに使いますから…つ♡

あつ、あつ…♡ んう、はつああ…つ♡

はあ、お兄様…、愛する妹に、

オナホとして使ってもらえて、嬉しいですか？

苦しくても辛くとも、

それが嬉しい、幸せだつて、思い込んでください

今は嘘でもいいですから、

喉を犯されて気持ちいいと、心中で唱えなさい

やがて本当の性感になつて、

喉イキだつてできるようになります

まあ、いきなりは難しいでしようから

今日はわたくしが手伝つて差し上げます

あつ、はあ、んつ、はつ、あつ…♡ んう、あつ、あつ…♡

喉をめちやくちやに犯されて、

何が何だか分からぬかもせんが、

今お兄様、勃起しているのですよ

あまりの苦しさに耐えかねて、

身体が勝手に性的興奮に変換したのでしょうか

足でしげいて、下からも泣いていただきますね

お気に入りの黒ニーソを履いた足で

お兄様のちんちん、しつかりと挟み込みます

少しだけ、喉を休ませてあげましょっ

いつたんちんちん、抜きますね

あつ、んつ…く、ふ…つ♡

…はい、抜けましたよ

わつ、お兄様、激しくえずかれてますね

(念を押すように)

吐かないでくださいよ?

わたくしの服が汚れてしまします

(→ここまで)

ほら、深呼吸してください

すー…、はー…、すー…、はー…

ふふ、落ち着かれましたか?

ご自身のちんちんに、意識を向けてください

さうやうのニーソ足に撫でまわされているの、分かりますね

興奮して、汗をかいてしまったので、

少ししつとりしているかもしません

お兄様のちんちんからも、我慢汁が漏れ出していますよ

喉でしつかりと奉仕できたらな

足で射精させてあげます

さあ、休憩は終わり

ご褒美を夢見て、オナホとしての役割を果たしてください

今度は一気に、奥まで入れますよ

んつ、んくつ、あつ、はあ…つ♡

はあ、油断すると、すぐ、イきそうになつてしまします…つ♡

(嬉しそうに)  
わたくしたち、相性バツチリですね  
(→ここまで)

しばらく腰は動かしませんから、  
お兄様自身で喉や舌を使って、  
わたくしのちんちんを気持ちよくしてください  
頑張ればその分、お兄様のちんちんも、  
足で気持ちよくしてさしあげますから  
あつ…んう…ふう…つ♡ んつ、はあつ、んつ…あ、ん…つ♡

(褒めるように)

お兄様…♡  
ちゃんと喉で、先っぽをじごけて、偉いですよ♡  
(→ここまで)

ではわたくしも…  
爪先で亀頭をすりすり、すりすり…

きめ細かな生地で擦られるの、たまりませんね  
くすぐつたいような快感、どんどん湧き出しますよ  
ちんちん、もどかしいですか？  
縛られてるから、苦しさも気持ちよさも、  
ただ受け止めるしかないですね

それでいいんです

今のお兄様は、わたくし専用のオナホですから  
わたくしを気持ちよくする、ことだけ考えてください  
ん、あつ…♡ ああ、そ…つ♡  
ん、い…つ♡ あつ、んう…つ♡

舌を強く、押し付けて、擦られると…つ♡

ちんちん、気持ちよすぎで、熱くなります…つ♡

では、わたくしも…♡

お兄様のちんちん、根本からじごいて差し上げます…♡

SE:足コキ(低速)

(遅めのペースで)

シコシコ…シリシリ…

シコシコ…シリシリ…

(→ここまで)

溢れ出したカウパーで、纖維が竿に密着しますよ

きらりやか二ーソ、気持ちいいですね  
足オナホの中で、お兄様のちんちん、脈打つてます

(うつとりしながら)

そんな姿、見せられると…はあつ♡  
わたくしのちんちんも、さらに、大きくなつてしまいります  
我慢汁も、お兄様の中に、たくさん、垂れちゃつて…♡  
喉がますます、ぬるぬるになつて…♡

亀頭への刺激が、もっと気持ちよくなつてしまします…♡  
(→、→、→まで)

### 足コキ SE止める

(興奮しながら)

ごめんなさい、お兄様…  
やつぱり少し、動かせてください…♡

ああっ、喉をえぐるように、ちんちん、押し付けると…つ♡  
痙攣したみたいに、喉が、震えて…つ♡

たまらないです、お兄様…つ♡  
んつあつ…♡ はあつ、ふああ…つ♡

お兄様、お兄様あ…つ♡  
(→、→、→まで)

ああ、いけません…:

また、いきそくなつてしまいましました

お兄様はオナホですが、わたくしの伴侶でもありますから  
いくときは、一緒でないといけませんね

足でもつと、いじめて差し上げます

汗とカウパーの染み込んだ二ーソ足で

お兄様のフル勃起ちんちん、がつちりと挟み込んで  
根本から先端まで、一気に

### SE:足コキ(低速)

(ゆっくり、力強く)

シコシコ、ズリズリ

シコシコ、ズリズリ

(→、→、→まで)

繊維の擦れる感触で、高みへ昇つてください、お兄様  
(→、→、→まで)

(強気な感じで)

喉はわたくしのちんちゃん中毒になり  
ちんちゃんはわたくしの足オナホに、夢中になるのですよ  
(→、→、→まで)

お兄様が自ら、喉を犯してほしいと懇願する口が、  
今から楽しみです

舌でのご奉仕も、もうととしてもいいましょうか  
ちんちゃん、少しだけ抜きりますよ

足コキ SE止める

んつ…ん、ふ…っ♡

亀頭が喉から、お口に帰ってきましたね  
またペロペロしてください♡  
カリ首にも、しつかり舌を差し込むんですよ  
んつ…ふ、あつ…んつ…♡

(嬉しそうに)

言われたことが、すぐできるなんて…っ♡

お兄様、優秀です…っ♡  
(→、→、→まで)

ええ、そうやって、わたくしのちんちゃん、綺麗にしてください  
んんつ…♡ あつ、ああ…っ♡

(興奮して息を切らしながら)

喉奥で、締め付けられるのも、気持ちいいですが…っ♡  
舌で素早く、舐められるのも、はあつ、格別です…っ♡  
(→、→、→まで)

わたくしも、お兄様の先っぽを、爪先で…

SE:足コキ(低速)

(遅めのペースで)

スリスリ、くちゅくちゅ…♡  
スリスリ、くちゅくちゅ…♡  
(→、→、→まで)

カウパーがダラダラ出でますから  
滑りが良くなっています

最初よりも、感じているのではないですか?

さあ、また奥まで入れますよ  
これが最後です

もう、今まで抜きませんから…

(愛おしそうに)

2人で一緒にいきましょうね、お兄様♡  
(→ここまで)

足一キ  
SI 止める

(甘い嘘声)

んうぐふはああんん

(2011.11.11)

喉で締め付けられるこの感覚、

何度もやつても、たまりません：♡

わたくしも足で…

お兄様のせんせんじかりと撰み込んで……

SE  
足コキ(高速)

(高陽文)

ほら、ほら、どうですか？

根本からおきのまじ、二ノノで、察り上ザハセヒマツヨツ

答えられませんか？

(二) 附錄

(喜しそう)

でも、  
分かりますよ。

わたくしの亀頭を、しげいてますか

それに甘美…、

(卷之三)

(余裕がなきもの)

あつ・つ  
わたくし、もうダメです

わたくしと一緒に、精液、びゅるびゅる出しましょうね…っ♥

あ あ あ

あつ、ふ、ふあ、ああああああああ…つ♡♡

(上卷)

(絶頂の余韻に浸りながら)

はあ、はあ…つ♡

ああ…つ♡

喉奥に、いっぱい、出してしまいました…♡  
お兄様のちんちんからも、白い精液、たくさん…つ♡  
わたくしのニーソにも、かかつてしましました…つ♡  
もう、困ったものです…♡  
(→ここまで)

はあ、ちんちん、抜きますよ…♡  
んつ…ふつ…ふあ、ああ…つ♡

…はい、お疲れ様です、お兄様♡  
「これで、罰はおしまい…あれ?  
お兄様ー?

…気絶しちゃいましたか

少し乱暴にしすぎたでしょうか…

いえ、でも、悪いのはお兄様ですから  
とはいえ、きちんと罰は受けてくださいましたし  
ここからは、伴侶として接しましょう

(慈しむように)

お兄様、裸で寝ては風邪を引いてしまいますよ  
わたくしが抱きしめて、添い寝して差し上げます  
(→ここまで)

強く抱きしめると、胸が当たってしまいますね  
でもかまいません

お兄様は、わたくしの夫になるのですから  
わたくしの温もりに包まれながら、  
いい夢を見てくださいませ